

令和2年度 環境・教育部会の取り組みについて

【令和元年度での方向性と現状】

○フロアカーリング体験交流会

- ・令和2年度も継続して実施するが、実施にあたっては、付き添いの保護者も含めて交流を図るとよいのではないか。

⇒12月5日(土)を予定日として、横越総合体育館(8面分確保可)、横越地区公民館、亀田市民会館を仮押さえ済み。

○体力測定イベント

- ・単独での実施ではなく、他のイベントと同時開催するとよいのではないか。

⇒当初アスパークまつりと同時開催としてはどうかとの意見があったが、イベント自体が中止となったため、現在保留中。

<その他>

- ・令和元年度に作成した「みんなにここに」のぬり絵は、区内の保育施設(公立・私立)、社協に配布
- ・ぬり絵は、月刊にいがた6月号の「ママ&とキッズ インフォメーション」内でも取り上げられた。(別紙参照)

【今年度の取り組みについて】 環境・教育部会の予算:約100万円

- ・新型コロナウイルスの感染拡大防止に向け、市内・区内においても様々なイベントを自粛・中止するなか、フロアカーリング体験交流会・体力測定イベントを実施するか。

●実施する場合の懸案事項

- ・参加者(主に保護者)が感染リスクを恐れ、応募自体が少なくなる可能性がある。
- ・マスクの着用が必要なことに加え、フロアカーリングは、ストーンに不特定多数の人がふれることから、投球ごとに消毒または手袋の着用が必要と考えられる。
- ・送迎バスや実施後の昼食会においても、密にならないよう配慮が必要

●実施しない場合

- ・今年度の環境・教育部会の取り組みとして、何を実施するか。

(案)

- ・区役所企画事業の実施状況を踏まえ、予算が足りない場合は提案事業で支援
- ・部会の所管分野(生活環境、教育、生涯学習、文化・スポーツなど)に関して、委員同士で意見交換・課題共有を通じて、取り組み内容を検討